

## 平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月1日

上場会社名 **株式会社サノヤス・ヒシノ明昌**  
 コード番号 7020  
 代表者 取締役社長 木村 進 一  
 問合せ先責任者 専務執行役員 森本 武彦

上場取引所 大証一部  
 URL <http://www.sanoyas.co.jp>  
 TEL (06) 4803 - 6171

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	43,817	△ 5.7	527	△ 56.1	482	△ 57.7	2	△ 99.8
19年3月期第3四半期	46,454	11.2	1,202	△ 4.3	1,138	2.4	1,022	—
19年3月期	61,790	—	1,463	—	1,347	—	1,035	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	0 07	— —
19年3月期第3四半期	35 79	— —
19年3月期	35 79	— —

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	80,394	11,920	13.7	338 92
19年3月期第3四半期	71,541	10,130	12.5	313 83
19年3月期	78,015	12,201	14.5	348 07

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
(基準日)	第3四半期末	
	円	銭
19年3月期第3四半期	—	—
20年3月期第3四半期	—	—

## 3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	69,000	11.7	2,200	50.3	2,100	55.8	750	△ 27.5	23	02

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最新連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

経営成績につきましては当社グループは受注産業の性格が強く、個別案件の竣工時期が年度によって異なること  
があるため、当第3四半期では必ずしも年度業績に反映しにくくなっております。

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後  
様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年4月1日から平成19年12月31日まで)におけるわが国経済は、輸出の下支えによる緩やかな景気拡大基調で推移しましたが、原油価格の高騰に加え、サブプライム問題の深刻化に伴う米国経済の減速懸念や建築基準法の改正に伴う建築着工件数の減少等、先行きの不透明感が一層強まりました。

斯かる状況下で受注につきましては、船舶部門においては新規開発の116千重量トンのバルクキャリアーである「ハンディケープ」4隻とパナマックス・バルクキャリアー4隻の計8隻を受注しました。陸上部門においては食品タンク、建設用エレベーターの受注に注力しました。

当第3四半期の業績につきましては、売上高は船舶部門の新造船が前年同期より1隻少ない8隻の引渡しでありましたが、78千重量トン型パナマックス・バルクキャリアーの第1船の引渡し等船種の違いと船価の上昇により増収となりましたが、陸上部門において前年にあったレジャー事業の大型販売案件やイベント売上が今回は無かったこと等から、前年同期比2,637百万円減少の43,817百万円となりました。利益面につきましては、新造船や食品タンク、建設用エレベーター等で採算が改善しましたが、レジャー事業の減収等に伴う採算の低下から、営業利益は前年同期比674百万円減少の527百万円となり、経常利益も前年同期比656百万円減少の482百万円となりました。特別損失として過年度役員退職慰労引当金繰入や、設備更新に伴う固定資産の除却損等421百万円を計上したことから2百万円の四半期純利益となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

船舶部門における新造船のたな卸資産の増加及び前年より実施している水島製造所のクレーン設備投資に伴う有形固定資産の増加等により、総資産は前期末比2,378百万円増加の80,394百万円となりました。負債につきましては、有利子負債は減少したものの、前受金の増加等により前期末比2,659百万円増加の68,473百万円となりました。純資産につきましては評価・換算差額等の減少により前期末比280百万円減少の11,920百万円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては概ね予想どおり推移しており、平成19年11月16日に公表しました平成20年3月期の連結業績予想につきましては、現時点での変更は行っておりません。

経営成績につきましては当社グループは受注産業の性格が強く、個別案件の竣工時期が年度によって異なることがあるため、当第3四半期では必ずしも年度業績に反映しにくくなっております。

### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用  
税金費用の計上基準のほか、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更  
役員退職慰労引当金を計上しております。

5. (要約) 四半期連結財務諸表  
 (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末		当第3四半期末 平成20年3月期 第3四半期末		(参考)前期末 平成19年3月期末		増 減
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	(△印減) 金額
(資 産 の 部)							
I 流動資産							
1 現金及び預金	14,035		10,710		16,037		△ 5,327
2 受取手形及び売掛金	5,976		5,181		7,274		△ 2,092
3 有価証券	—		2,368		—		2,368
4 たな卸資産	20,879		28,128		21,918		6,210
5 繰延税金資産	180		504		345		158
6 その他	1,824		2,553		1,982		571
貸倒引当金	△ 36		△ 36		△ 40		4
流動資産合計	42,860	59.9	49,410	61.5	47,517	60.9	1,892
II 固定資産							
(1) 有形固定資産							
1 建物、ドック船台及び構築物	5,256		6,791		5,209		1,581
2 機械装置、運搬具及び 工具器具備品	6,102		7,503		6,347		1,155
3 土地	5,556		5,462		5,556		△ 94
4 建設仮勘定	303		215		2,119		△ 1,904
有形固定資産合計	17,218	24.1	19,972	24.8	19,233	24.7	738
(2) 無形固定資産	684	0.9	577	0.7	724	0.9	△ 147
(3) 投資その他の資産							
1 投資有価証券	8,316		8,399		8,575		△ 175
2 繰延税金資産	1,171		753		709		43
3 その他	1,485		1,553		1,531		22
貸倒引当金	△ 195		△ 272		△ 276		4
投資その他の資産合計	10,778	15.1	10,433	13.0	10,539	13.5	△ 105
固定資産合計	28,681	40.1	30,983	38.5	30,497	39.1	485
資産合計	71,541	100.0	80,394	100.0	78,015	100.0	2,378
(負 債 の 部)							
I 流動負債							
1 支払手形及び買掛金	14,969		15,885		15,407		478
2 1年以内償還予定社債	—		33		—		33
3 短期借入金	5,804		4,662		5,432		△ 769
4 未払法人税等	597		103		366		△ 263
5 前受金	21,037		30,126		24,001		6,125
6 賞与引当金	198		222		354		△ 131
7 受注工事損失引当金	—		—		296		△ 296
8 その他引当金	18		18		17		0
9 その他	1,305		1,014		2,815		△ 1,801
流動負債合計	43,930	61.4	52,067	64.8	48,691	62.4	3,375
II 固定負債							
1 社債	—		50		100		△ 49
2 長期借入金	11,968		10,777		11,413		△ 635
3 繰延税金負債	110		106		131		△ 25
4 退職給付引当金	5,317		5,071		5,248		△ 177
5 役員退職慰労引当金	—		161		—		161
6 その他	84		238		229		9
固定負債合計	17,480	24.4	16,406	20.4	17,122	22.0	△ 716
負債合計	61,411	85.8	68,473	85.2	65,813	84.4	2,659
(純 資 産 の 部)							
I 株主資本							
1 資本金	1,430		2,538		2,538		—
2 資本剰余金	7		1,110		1,110		—
3 利益剰余金	4,828		4,680		4,841		△ 160
4 自己株式	△ 5		△ 9		△ 5		△ 3
株主資本合計	6,260	8.8	8,319	10.3	8,483	10.9	△ 164
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価差額金	2,624		2,688		2,786		△ 98
2 繰延ヘッジ損益	85		33		70		△ 37
評価・換算差額等合計	2,709	3.8	2,721	3.4	2,857	3.6	△ 135
III 少数株主持分	1,160	1.6	878	1.1	860	1.1	18
純資産合計	10,130	14.2	11,920	14.8	12,201	15.6	△ 280
負債純資産合計	71,541	100.0	80,394	100.0	78,015	100.0	2,378

(注)増減は当第3四半期末と前期末との比較で表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	前年同四半期 平成19年3月期 第3四半期	当四半期 平成20年3月期 第3四半期	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	46,454	43,817	△ 2,637	△ 5.7	61,790
II 売上原価	42,483	40,495	△ 1,987	△ 4.7	56,759
売上総利益	3,971	3,321	△ 649	△ 16.4	5,030
III 販売費及び一般管理費	2,769	2,794	24	0.9	3,567
営業利益	1,202	527	△ 674	△ 56.1	1,463
IV 営業外収益	209	239	29	14.2	281
1 受取利息・配当金	150	160	9		163
2 その他	59	78	19		118
V 営業外費用	272	284	12	4.4	397
1 支払利息	258	242	△ 16		341
2 その他	14	42	28		55
経常利益	1,138	482	△ 656	△ 57.7	1,347
VI 特別利益	1,331	14	△ 1,317	△ 98.9	1,429
VII 特別損失	562	421	△ 141	△ 25.1	832
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,908	75	△ 1,833	△ 96.0	1,944
法人税、住民税及び事業税	758	52	△ 705	△ 93.1	748
少数株主利益	127	20	△ 106	△ 83.8	161
四半期(当期)純利益	1,022	2	△ 1,020	△ 99.8	1,035

(3) セグメント情報

事業の種類別売上高

(単位:百万円)

	船舶	陸上	合計
20年3月期第3四半期	27,504	16,313	43,817
19年3月期第3四半期	26,729	19,724	46,454
19年3月期	34,345	27,444	61,790

(注) 1.事業区分は内部管理上採用している区分によっている。

2.各事業の主な製品

- (1)船舶部門 … 新造船、作業船、改造船、修繕船、LPG船  
(2)陸上部門 … 鉄鋼構造物、駐車装置、建設機械、遊園機械、機械部品、自動車部品、  
空調・給排水・環境工事、ソフトウェア開発、乳化装置、攪拌機